

令和5年3月1日  
岩 保 育 園



待ちに待った春の季節、優しい風が吹くと気持ちまで穏やかになるようです。春の力はすごいですね。暖かさにつられ戸外で遊ぶことが増え、鬼ごっこやドッジボール、サッカーなど、友達を誘って遊ぶ子どもたちです。また、今まではぞう組の友達で集まり遊ぶことがほとんどでしたが、最近 はきりん組さんやうさぎ組さんの友達も遊びに連れてあげ、少し力加減をしながら遊ぶ姿も増えてきました。遊びの中でも相手に合わせて遊んだり、ルールがわかるまで丁寧に教えたりする子が すごく増えました。

今年度も1か月を切りました。保育園での生活も残り少なくなり、子どもたちにはさみしさも見られます。その気持ちを十分に受けとめつつ、小学校への期待を高められるよう心掛けたいと思います。ご家庭でも、子どもたちの気持ちに寄り添いつつ、「小学校、楽しみ！」と思えるような声掛けをよろしくお願いします。



優しさがいっぱい！

この一年間子どもたちの友達を思いやる気持ちがすごく増えたように思います。制作中に困っている子がいると、隣の子がすぐそれに気づき教えたり、遊びの中で1人になった子がいると、遊びに誘ったり、その子の遊びに参加したりと、どんなときも周りの子をよく見て声をかける、そんな姿が毎日たくさん見られ、心が温まります。また、友達の「いいとこみつけ」も2月ごろから行っています。最初はあまり声が上がりませんが、次第に友達の良いところを意識するようになり、手をあげてみんなに発表する姿も増えてきました。



人を思いやる気持ちが育った子どもたち、その気持ちをこれからも大切にしていってほしいです。

最後になりましたが、ひよこ組、りす組、うさぎ組で担任を持たせてもらったこのクラスのぞう組の担任をすることができ、本当に幸せであったという間の1年でした。子どもたちとたくさん考えたり、チャレンジしたり、時には悔しい気持ちになりながらも、あきらめずにたくさんのかたちを一緒に取り組んできました。子どもたちの成長と一緒に喜び、笑いあった毎日は本当に宝物です。

どんなことにも意欲的に取り組む姿勢、相手を思いやる気持ち、この一年間心身ともに成長しました。保育園での様々な経験がこの先にも何かの役にたってくれたらいいなと思います。

至らない点も多くあったことと思いますが、保護者の皆様の温かいご理解・ご協力があり、子どもたちは大きく成長することができました。心より感謝しています。本当に、ありがとうございました。